

研究課題名	熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 (Heatstroke STUDY)
研究機関名	帝京大学医学部を中央施設として、武蔵野赤十字病院含めた多施設
研究責任者	所属 救命救急科 氏名 鈴木 秀鷹
研究期間	(西暦) 2020年7月 ~ 2022年3月
研究の意義・目的	本邦における重症熱中症の実態については、ほとんど解明されていないのが現状である。日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会は2006年から熱中症の実態に関する全国調査を行い、重傷者の多くが日常生活の高齢者であることを明らかにしてきた。今後は、その病態や治療方法について、より具体的な対策を講じていかねばならない。本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、先の調査を基に調査項目を設定して、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行うものである。
研究の方法 (対象期間含む)	方法：多施設後ろ向き観察研究 対象期間・対象：2020年7月から2021年9月で当院搬送され、熱中症と診断された症例 調査項目： 主要評価項目 患者の診療録から年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見（身体所見・検査所見など、発原因、治療法および転記に関する情報を入手し、これらを用いる。）
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①後ろ向き観察研究であり、診療録より情報を収集し統計学的解析を行う ②調査項目：患者の診療録から年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見（身体所見・検査所見など、発原因、治療法および転帰に関する情報を入手し、これらを用いる。 ③救命救急科④救命救急科 鈴木 秀鷹
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 救命救急科 氏名 鈴木 秀鷹 TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線） FAX：0422-32-3525